

平成29年度 第2回みよし市図書館協議会 会議録

日 時	平成29年10月19日(木) 午後1時30分から午後3時10分まで
場 所	みよし市図書館学習交流プラザ『サンライズ』2階 多目的室
出 席 委 員	副会長 三井敬子 委員 内田弥生、長山鈴枝、富樫桃代、稲月かよ子、伊藤隆晴
欠 席 委 員	委員 吉川直希
事務局	生涯学習推進課長兼図書館長 山崎正勝 主幹 村山孝文、主任主査 細川絢史、一般非常勤 古岸裕美子 主事 飯田眞弓(書記)
傍聴人	傍聴人なし
事務局	みよし市立図書館の管理及び運営に関する規則第19条第2項に基づき会議成立
三井副会長 あいさつ	サンライズが開館して1年が経ちました。良いところや気づいたところなど、色々あると思います。先日視察に行った安城市図書館についても、良いところは取り入れて頂きたいと考えております。また、前回市内の学校図書館を見学したいとお話させていただきました。是非ご検討いただき、皆さまと一緒したいと思います。
事務局	それでは、次第に基づき、議事へ移ります。本日の議事進行につきましては、みよし市立図書館の管理及び運営に関する規則第18条第3項の規定により、会長がその会議の議長となることになっておりますが、本年度は会長不在のため、三井副会長よりお願いいたします。
三井副会長	議題1について事務局より説明してください。
事務局	議題1 平成30年度図書館事業(案)についてご説明いたします。資料1ページをご覧ください。平成30年度図書館事業(案)です。基本方針として、図書館は、知る自由をもつ市民に、学ぶための情報・資料と地域の文化・教養を高めるため、だれもが利用しサービスを受けることができる身近な公共施設として、幅広い図書資料の収集・提供を行

います。また、インターネット蔵書検索・官報データベースなどの新しい情報源による情報の提供や利便性の向上に努めてまいります。読書啓発活動として、子どもたちには、読書を通じた心のふれあいをはぐくむため、みよし市子ども読書活動推進計画に基づき、図書館支援団体との協働によるおはなし会等を開催して参ります。また、読書ボランティアの養成にも努めて参ります。図書館学習交流プラザでの図書館サービスの充実、多様化する利用者の要望に応えることができるように努めて参ります。基本的な考え方について、1点目の施設管理の主な内容は、庶務、企画、図書館電算システムの維持管理、図書館ネットワークシステムの維持管理などです。2点目の奉仕事業のうち、館内奉仕では、図書の閲覧、貸出、図書検索、図書資料複写サービスなどを、館外奉仕では、団体貸出として学校などへ貸し出しを行っています。参考業務としてレファレンスサービス、図書相互貸借などを行っています。また、本年度から学校配本事業を実施しております。10月から実施しており、現在5校の申し込みを頂いております。読書啓発事業としては、図書館で各種講演会、講座を行っています。またおはなし会や図書館バックステージツアーとして、子ども一日司書や中学生の職場体験や高校・大学生などのインターン受入も行っています。また、手作り絵本推進事業といたしまして、手作り絵本展を実施いたします。本年度の手作り絵本展は、手作り絵本の会もこもこの作品と、手作り絵本教室の参加者の作品を展示いたします。グループ活動の育成として、図書館支援団体の支援を行っています。3点目の図書資料整備事業では、図書分類・目録編さん、図書整理、図書選定、図書購入、郷土図書資料の収集整理、図書データの整理、図書館資料のICタグ整備を行っています。図書分室管理事業ではサンネット図書コーナーでの貸出、返却、予約、図書の管理を行っています。

続きまして平成30年度予算要求案についてご説明いたします。図書、逐次刊行物等整備事業では、需用費として加除追録、雑誌の購入につきましては今年度並みの328誌を要望して参ります。加除追録につきましては、現在3種類購入しておりますが、電子データで提供できるものにつきましては今後紙での購入をやめ、電子データへ切り替えて参ります。続きまして役務費では、官報情報検索サービスの他辞典、新聞、法令等のデータベースも導入しております。来年度も引き続き7種のデータベースを提供して参ります。備品購入費では、図書購入といたしまして約13,200冊分の図書費を要望して参ります。また、新たに学校貸出専用の図書を約100万円分予算要求して参ります。続きまし

て図書館奉仕事業についてご説明いたします。旅費のうち普通旅費は、愛知県図書館協議会、三河公立図書館協議会などの旅費となります。研修旅費としては、愛知県図書館協議会などの職員研修、三河公立図書館協議会の先進地視察などとなります。需用費につきましては、ブックカバー、図書ラベルなどの消耗品となります。負担金としては、日本図書館協会、愛知県図書館協会、愛知県公立図書館協議会などの一般負担金となります。続きまして 3 ページの読書啓発事業についてご説明いたします。報償費の講師謝礼につきましては、予定しているものを載せさせていただきます。まだ確定はしておりませんのでご承知おきください。大人向け読書講演会に、作家 井沢元彦さん。親子向け読書講演会に絵本作家 宮西達也さんを講師に予定しています。その他、読み聞かせボランティア養成コース、子ども向けかがく遊び教室。また、ティーンズ向けプチ講演会は小規模なものですが予定しております。近代文学教室は本年度も盛況であった山口 比砂 氏をお招きして実施する予定です。本年度も予定しております対面朗読ボランティア養成教室は、来年度も引き続き実施していく予定です。新規のものですが、図書館支援団体向け勉強会といたしまして、図書館支援団体に所属されている方を対象に実施を予定しています。需用費としては、印刷製本費として赤ちゃん向け絵本紹介冊子の印刷製本を予定しています。赤ちゃん向け絵本紹介冊子は、健康推進課にて 0 歳児にブックスタートと一緒に配布してもらう予定です。読書感想文の優秀作品集の作成は、平成 29 年度で最後といたしまして、予算計上していません。学校にアンケートを行った結果、そのようなご意見を多く頂いたためです。続きまして図書館電算事業についてご説明いたします。現在の機器契約は、一部平成 25 年 12 月から平成 30 年 11 月までの長期継続契約となっていますので、来年度は機械の切り替えを予定しております。図書館協議会運営事業につきましては主なものは委員報酬です。平成 30 年度の協議会は第 1 回を 6 月、研修としての視察を 7 月、第 2 回を 10 月に予定しています。市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業について、主な経費は人件費です。需用費では、雑誌 5 誌を予定しています。委託料では、中央図書館とサンネットの図書館資料の物流のため、図書運搬業務委託を行います。備品購入費では、図書購入費として 890 冊分の図書を要望いたします。

最後に、企画展示として、各コーナーにテーマを決めた特集コーナーを予定しています。現在メイン展示につきましては 3 か月サイクルで、小規模の展示は 1 か月サイクルで変更しております。

三井副会長	議題 1 についてご意見、ご質問があれば質疑をお願いします。
長山委員	図書館協議会の視察についてですが、視察の後に意見交換の時間があるといいと思います。先日安城の視察に行きましたが、軽食も可能で驚きました。マナーも非常に良かったです。禁止事項が多いと、若い人たちも足が遠のくと思います。
三井副会長	今までは、視察後に会議をやったこともありました。30 分程度でよいので、時間をとっていただけるとありがたいです。
事務局	視察から帰る時間も考慮して検討いたします。
三井副会長	学校配本について詳しく教えてください。
事務局	学校から依頼を受けてから 1 か月を目安に貸出します。1 校 30 冊までの貸出です。配本専用のカードを作成して運用しております。配本事業につきましては、一度貸出をしたら貸出中に追加での貸出はできません。火曜日と水曜日に学校教育課の作業員が運搬いたします。本については学校からの要望でピックアップすることもあります。テーマだけ指定いただくこともありますし、本のタイトルを指定して依頼いただくこともあります。現在、三好丘中学校、北中学校、黒笹小学校、天王小学校、三好丘小学校から申し込みいただいております。また、三吉小学校からお問い合わせいただいております。
三井副会長	学校用の図書は、配本とは違いますか
事務局	学校用図書は、コンテナ等で用意して学校配本で送ったり、窓口貸出できるように予定しています。リストを学校にお渡ししますが、個人への貸出は行わず、閉架で管理します。毎年度予算をつけていくことで、種類の充実を図ります。学校図書館の補助としての活用を想定しています。
三井副会長	ブックスタートでは、本は選べますか

事務局	<p>ブックスタートは、健康推進課と子育て支援課で実施している事業です。同じ本を配るので本は選べませんが、双子の場合や、兄弟で本が一緒になってしまう場合は別の本の用意があります。平成30年度からは新生児に本を配るときに、絵本案内の小冊子を配ることで、情報の提供と図書館の利用促進を図っていきます。</p>
伊藤委員	<p>新たな取り組みが幾つかありますが、縮小や廃止をしたものはありますか。</p>
事務局	<p>図書、逐次刊行物等整備事業需用費の加除追録につきまして、今年は3種類でしたが来年は1種類へ削減を予定しています。最終的にはデータベースに切り替えて参ります。また、読書啓発事業の印刷製本費で、読書感想文優秀作品集の作成を廃止いたしました。事務の軽減と、学校の負担の軽減のためです。近隣の自治体で実施しているところが少ないこと、またトラブルが多いことも理由です。今後は表彰のみで考えています。また、手作り絵本展の展示形式が変わったため、それに伴い費用が縮小しております。</p>
伊藤委員	<p>予算総額としては増えていますか。</p>
事務局	<p>増えております。学校向けの図書の購入、利用者カードの追加印刷代、図書館支援団体向け勉強会の報償費、電算事業の備品購入費、市民情報サービスセンターの人件費上昇など、全体的に増額して財政当局に予算要求して参ります。</p>
三井副会長	<p>質疑がなければ次の議題2について、事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>議題2、中央図書館の利用状況についてご説明いたします。資料5ページをご覧ください。平成28年度中央図書館利用状況の7月から3月分です。資料6ページは、平成27年度と平成28年度の中央図書館の利用状況の比較です。入館者数は約3倍、貸出冊数は2倍を期待しておりました。入館者数につきましては達成しておりますが、貸出冊数につきましては予想を下回っている状況です。今後も資料の整備に力を入れ、利用の促進を図っていきます。</p>

三井副会長	議題 2 についてご意見、ご質問があれば質疑をお願いします。
長山委員	団体貸出についてですが、7 月、8 月が少なくなっていますが、どのような原因が考えられますか。
事務局	平成 28 年オープン当初は、団体貸出の実施ができておりませんでした。その後、7 月下旬に開始し、周知されるにつれ、徐々に利用が増えて参りました。
三井副会長	市内の利用者は増えていますか。
事務局	サンライブの利用者は増加しております。サンネットの利用実績は減少しておりますが、サンネットでの返却数は増加しております。サンライブで本を選んで借りて、サンネットで返却する人が増えているためです。サンライブの利用者は増えておりますが、サンネットで本を借りる人は減っている状況です。テスト期間などは、学生が増えることによって、閲覧席が不足することもあります。
長山委員	安城市は 24 時間予約本の貸出ができました。市民にとってはとてもありがたいことだと思います。
三井副会長	サンネットは、例えば火曜日休館にすることはできますか。市内で休館日をずらした方が利用者獲得につながると思います。
事務局	開館時間につきましては、公共事業のあり方検討会にて検討して参ります。
伊藤委員	安城市は、人を集める目標が明確にありましたが、サンライブには目標はありますか。達成していますか。
事務局	サンライブは公共の複合施設として、中心市街地の活性化も目的の一つとしています。図書館、中央公民館、生涯学習センターの役割が相互に作用した、市民の生涯学習活動の拠点となる施設です。多くの方が図書館に集まり、定期的に通っていただくのが望ましいと考えております。入館者の目標値は達成が見込まれていますが、一人当たりの貸し出し冊数が目標値を達成できておりません。平成 28 年度の市民一人当

	<p>たりの貸出冊数は6.4冊でした。旧図書館より伸びておりますが、目標は10冊です。課題といたしまして、近隣の図書館と比較して蔵書が少ないこと、利用者のニーズの多様化に伴う幅広いジャンルの図書の収集が追いついていないこと、人気の図書に予約が集中し実際の貸出がかなり後になってしまうことなどが挙げられます。それ以外の点で満足していただくために、今年度は視聴覚資料の拡充や、あまり手にとっていない名著の企画展示などを実施しております。</p>
三井副会長	<p>予約が集中する本については、課題図書のように貸出期間を1週間にして運用してはどうですか。</p>
事務局	<p>課題図書につきましては、期間や本を指定して実施しておりますが、予約が集中する本となりますと、流動的になるため難しいかと思われ ます。</p>
三井副会長	<p>たとえば、予約が20件以上ある場合は1週間で返却いただくやり方はいかがですか。他の図書館では、貸出期限までに返却されなかった場合に厳しい制限がありますが、みよし市ではどうですか。</p>
事務局	<p>延滞している図書がありますと、追加の貸出や予約ができないペナルティがあります。また現在、愛知県以外の他の図書館から相互貸借した本は、本の移動期間もありますので1週間の貸出期間としています。延滞を繰り返した利用者につきましては、相互貸借をお受けできない旨お話をさせていただくこともあります。</p> <p>例えとして予約が20件以上の際に1週間の貸出期間とした場合、本や人によって貸出期間が分かれ、不満が出るのが懸念されます。利用状況などを基に制限が必要かどうか検討して参ります。</p>
三井副会長	<p>質疑がなければその他について、事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>その他はご報告です。読書ノートの配布冊数は9月末現在で約8,300冊です。一番早い子で現在9冊目に入っております。10冊になったら表彰いたします。初めて10冊に到達した子は教育長が表彰します。</p> <p>雑誌スポンサー制度の利用状況ですが、10月現在でスポンサーに いた企業が13社、雑誌数としては26誌提供いただいています。今後も雑誌スポンサー制度は引き続き行っていきたいと考えています。</p>

三井副会長	その他についてご意見、ご質問があれば質疑をお願いします。
三井副会長	雑誌スポンサー制度は、スポンサーが雑誌を購入して図書館に納品するのでしょうか。
事務局	雑誌スポンサー制度申し込みの流れといたしましては、まずスポンサー様には雑誌を選んで申し込みいただきます。あわせて、表示する広告の作成をしていただきます。本の発注につきましては、市で行います。図書館に納品された後、スポンサー様に請求書をお送りしますので、お支払いいただく形になります。お支払いは、毎月後払いで請求書をお送りする方法と、年度末にまとめて1年分の請求書をお送りする方法があります。現在は、年度末にまとめてのご請求を選ばれるスポンサー様が多いです。
内田委員	あまり貸出されていない名著を選んで、お楽しみ袋として貸し出すのはいかがですか。
事務局	以前検討いたしましたが、まだ実施にいたっておりません。
内田委員	目標の貸出冊数は毎年決められますか。
事務局	事務事業評価で設定しております。
内田委員	目標に対してどれだけ達成できたかについての資料をいただきたいです。
事務局	ご用意いたします。
富樫委員	広報に児童書の紹介が載っていますが、一般書も紹介していただきたいです。
事務局	20年以上前は実施しておりましたが、一般書ではその意見や主張を図書館が推奨していると誤解されてしまう恐れがありますので控えておりました。検討して参ります。



富樫委員	<p>本に興味がない人への影響も大きいので是非検討していただきたいです。広報で紹介した本はその後貸し出し状況はいかがですか。特集などはされていますか。</p>
事務局	<p>広報掲載の本につきましては、窓口でも多く問い合わせをいただいております。貸し出し回数につきましては、検索すれば判明いたしますが統計はとっておりません。比較的新しい本を紹介しており、複本もない場合が多いので特集はしておりませんが、広報の掲載ページの写しを、過去のものも含めて設置しており、それを見て本棚から探していただいております。</p>
内田委員	<p>赤ちゃんの絵本紹介冊子ができてよかったです。冊子の中に、おはなし会の案内や、図書館の案内があるとよかったですと思います。</p>
事務局	<p>ブックスタートでは、現在おはなし会の案内と図書館の利用案内を入れています。今後は利用者カードの申請書も同入する予定です。おはなし会は、グループなどに変動がある可能性が考えられるため、冊子には掲載しませんでした。</p>
三井副会長	<p>他に連絡事項等がありますか。</p>
事務局	<p>平成 29 年度の図書館協議会につきましては、本会議をもちまして終了となります。</p> <p>これで本日の協議会を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(午後 3 時 1 0 分)</p>